

## 国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 30分

### 法 規

〔1〕 無線局の免許人は、無線設備の変更の工事をしようとするときは、総務省令で定める場合を除き、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 あらかじめ総務大臣の許可を受ける。
- 2 変更の工事に係る図面を添えて総務大臣に届け出る。
- 3 口頭でその旨を総務大臣に連絡する。
- 4 あらかじめ総務大臣に届け出る。

〔2〕 次の記述は、無線従事者の免許証について述べたものである。電波法施行規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証を  していなければならない。

- 1 携帯
- 2 通信室に掲示
- 3 無線局に保管
- 4 その無線局の免許人に預託

〔3〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 2 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限
- 3 3箇月以内の期間を定めて行う無線局の運用の停止
- 4 再免許の拒否

〔4〕 総務大臣は、無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるときは、その無線局に対してどのような処分を行うことができるか。次のうちから選べ。

- 1 免許を取り消す。
- 2 空中線の撤去を命ずる。
- 3 周波数又は空中線電力の指定を変更する。
- 4 臨時に電波の発射の停止を命ずる。

〔5〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに廃棄する。
- 2 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 3 2年間保管する。
- 4 1箇月以内に総務大臣に返納する。

〔6〕 固定局に備え付けておかなければならない書類はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者免許証
- 2 免許状
- 3 無線局の免許の申請書の写し
- 4 無線設備等の点検実施報告書の写し

# 国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

## 法 規

〔7〕 無線局を運用する場合においては、空中線電力は、遭難通信を行う場合を除き、どれによらなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 無線局の免許の申請書に記載したもの
- 2 通信の相手方となる無線局が要求するもの
- 3 免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため必要最小のもの
- 4 免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため必要最大のもの

〔8〕 空中線電力50ワットの固定局の無線設備を使用して呼出しを行う場合において、確実に連絡の設定ができると認められるときの呼出しは、どれによることができるか。次のうちから選べ。

- |                |      |
|----------------|------|
| 1 相手局の呼出符号     | 3回以下 |
| 2 (1) 相手局の呼出符号 | 3回以下 |
| (2) DE         | 1回   |
| 3 (1) DE       | 1回   |
| (2) 自局の呼出符号    | 3回以下 |
| 4 自局の呼出符号      | 3回以下 |

〔9〕 無線局がなるべく擬似空中線回路を使用しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 工事設計書に記載した空中線を使用できないとき。
- 2 無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するとき。
- 3 他の無線局の通信に混信を与えるおそれがあるとき。
- 4 総務大臣の行う無線局の検査のために運用するとき。

〔10〕 無線局が相手局を呼び出そうとする場合（遭難通信等を行う場合を除く。）において、他の通信に混信を与えるおそれがあるときは、どのようにしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 自局の行おうとする通信が急を要する内容のものであれば、直ちに呼出しを行う。
- 2 現に通信を行っている他の無線局の通信に対する混信の程度を確かめてから呼出しを行う。
- 3 その通信が終了した後に呼出しを行う。
- 4 5分以上待って呼出しを行う。

〔11〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 行われる無線通信を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 総務大臣が告示する無線局に対して
- 2 総務省令で定める周波数により
- 3 特定の相手方に対して
- 4 すべての無線局に対して

〔12〕 モールス無線通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするときに、応答事項の次に送信する略符号はどれか。次のうちから選べ。

- 1 K
- 2 R
- 3 OK
- 4 RPT